

GR Garage 浦和美園

TOYOTA GAZOO Racing GR86/BRZ Cup

プロフェッショナルシリーズ第5戦
クラブマンシリーズ第5戦

9月6日（土）～7日（日）
富士スピードウェイ（静岡県小山町）



GR Garage 浦和美園 CAMP レポート

GR86/BRZ Cup の第 5 戦が富士スピードウェイで行われました。プロフェッショナルシリーズには GB ドライバーの吉田広樹選手と渡辺圭一選手が出場。クラブマンシリーズには大森和也選手が出場しました。エントリー台数はそれぞれ 31 台、67 台です。本大会は土曜日に 15 分間の予選、日曜日に 10 週の決勝を行うスケジュール。吉田選手は水曜日、渡辺選手と大森選手は木曜日から走行を行い、本番に向けてのセット確認を進めていきました。台風 15 号の通過により、金曜日の専有走行はウエットコンディションですが、3 台ともに走行。データどりを行いました。

土曜日（予選日）の天候は曇り。台風一過によりドライコンディションです。プロフェッショナルシリーズの予選は 12 時 20 分からスタートしたものの、ほとんどのドライバーがステイする展開。路面状況の改善を待つため、吉田選手と渡辺選手もピットロードに待機します。ランキング上位のドライバーがコースインしたのは残り約 3 分で、吉田選手と渡辺選手もコースイン。路面の状態を確かめ、アタックを開始します。吉田選手は 2 周目に 2 分 02 秒 045 をマーク。18 位につけますが、ランオフエリア走行の判定があり、タイムは抹消に。渡辺選手は 2 周目に 2 分 03 秒 246 をマークし 23 位となりました。

日曜日（決勝日）の天候も曇り。朝から新入社員のエンジニアが研修の一環としてチームを訪れ、にぎやかな雰囲気です。プロフェッショナルシリーズの決勝、吉田選手は好スタート。1 コーナー立ち上がり時点で早くも 3 台を抜いています。吉田選手は 27 位で 1 周目を終了。周回を重ねる毎に順位を上げており、レースの半分、5 周終了時点での順位は 17 位です。翌周には 15 位、さらに 7 周目には 14 位まで順位を上げており、勢いは衰えません。吉田選手はファイナルラップに 1 台抜き、13 位フィニッシュ。しかしレース後、走路外の追い越しによる 30 秒のタイムペナルティが科され、正式結果は 25 位となりました。23 番グリッドからスタートした渡辺選手は 30 位で 1 周目を終了。スタート直後からミッションに違和感を覚えており、労わりながらの走行となります。上位陣の脱落により、徐々に順位が上がる中、6 周目には 1 台抜き、24 位フィニッシュ。正式結果は 23 位となりました。

一方、大森選手が出場したクラブマンシリーズ。予選は 2 組に分かれ、大森選手は A 組に出場。3 周目に 2 分 05 秒 391 をマークし、A 組 3 位（6 番グリッド）の好位置につけました。決勝では 1 周目に 2 台をパス。4 位で 1 周目を終えると、3 位の竹村選手（990 号車）を追いかけます。大森選手のペースは速く、レース中盤には 1 秒以下まで接近しますが、仕掛けることができないままファイナルラップへ。ダンロップコーナーの進入でアウトから並びかけますが、勢い余った大森選手はアウト側に膨らんでしまいポジションダウン。後続の 2 台に抜かれ、6 位でチェッカーを受けました。

GR86/BRZ Cup プロフェッショナルシリーズ
#160 GRG 浦和美園 IDI BS GR86

吉田広樹選手 決勝 25 位

予選タイムなし（嘆願書により 30 番グリッドスタート）

GR86/BRZ Cup プロフェッショナルシリーズ
#8 ジェイ・シー・エス GR 浦和美園 GR86

渡辺圭一選手 決勝 23 位

予選 23 位（2 分 03 秒 246）

GR86/BRZ Cup クラブマンシリーズ
#522 GR Garage 浦和美園 CAMP IDI GR86

大森和也選手 決勝 6 位

予選 3 位（2 分 05 秒 391）



DRIVERS VOICE/MECHANIC VOICE

GR86/BRZ Cup プロフェッショナルシリーズ

吉田広樹選手

追いつけている途中に、前のクルマと一緒にコースをちょっと脱輪してしまいましたが、そのクルマを次のコーナーまでに抜いたという判断になり、走路外からの追い越しで 30 秒加算のペナルティになりました。チームが用意してくれたクルマの調子は悪くなく、前がいろいろとやり合っているの、ちょこちょこ順位を上げていくことができました。予選でクルマを活かせず、決勝でペナルティになってしまい、チームに一番申し訳なかったなと思います。応援の新入社員がたくさん来ていたので、ベストな走りを見せたかったのですが、最終的にグダグダになってしまいました。

渡辺圭一選手

スタートは良かったのですが、1 速か 2 速に入れる時に音がして、ミッションにトラブルが出ていました。1 コーナーでまわりがガチャガチャしていて、先に引いてライバルを行かせたのですが、ホームストレートに戻ってきたときは、最後まで走り切れるかなという感じでした。無線で残り周回を確認しながら、気にせず走ろうかなという感じだったのですが、音がひどくなり、ミッションがブローするフィーリングだったので、走り切るのが精一杯でした。最後尾になってしまったので、なんとか戻そうとして、1 台抜きました。悔しいですが、なんとか完走できたという気持ちです。

GR86/BRZ Cup クラブマンシリーズ

大森和也選手

スタートは少し遅れましたが、1 周目で 2 台を抜いて 4 位に上がれました。序盤は理想に近い展開で、後ろも離れてくれたので前の 4 台を追いかける形に持ち込めました。特に 100R や B コーナーでの竹村選手との攻防がこのレースでの一番のチャンスだったので、アウトから被せようとしたのですが、ブレーキで粘られて抜ききれませんでした。最後は最終ラップでダートにタイヤを落としてしまい、6 位となりました。攻めきった内容には満足していて、内容的にはいいレースでした。次戦の鈴鹿では予選で前に出られれば、十分優勝も狙えると思っています。自信を持ってのぞみたいです。

メカニック

大宮支店・花岡玲央

2020 年に入社して、今回初めてレースに参加しました。担当は吉田選手の 160 号車です。レースのことを知らない状態での参加ながら、多くの作業に挑戦し、ラップタイムの計測やタイヤ交換など、失敗の許されない環境で正確さと素早さを学ぶことができました。特に作業時間の管理やディファレンシャルの分解や交換に初めて取り組み、外し方の要領を身につけられたことは今後の業務にも活かせると感じています。



PARTNERS



有限会社アイ・ディ・アイ



株式会社カーグラス・JP



K-one



埼群スリーボンド株式会社



ティーズ・ワークス



株式会社デンソーソリューション



東京麒麟ビバレッジサービス株式会社

トヨタ モビリティパーツ株式会社

トヨタモビリティパーツ株式会社



株式会社ブリヂストン



株式会社ミノルインターナショナル



Mechanix Wear LLC



株式会社リキテック



レカロ株式会社

SPECIAL THANKS

